

水遊びイベント・環境学習イベント等の参加者数

東京湾再生官民連携フォーラム 指標活用PT

海での活動に限定しているため、水遊びイベントは「海辺の活動」としてカウントしています。

＜集計結果＞

イベント数 114 回
参加者数 53,543 人

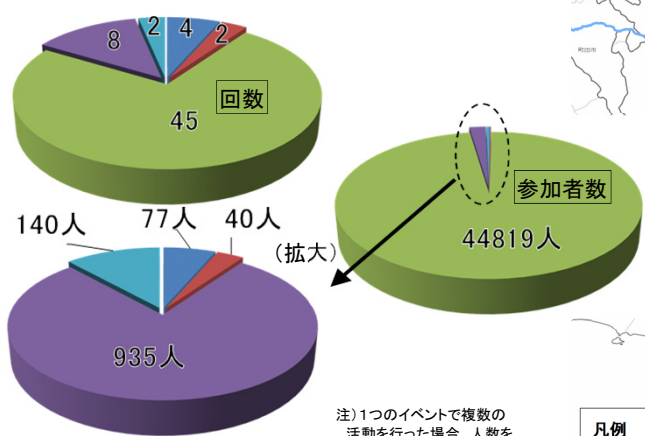
大人が5,290人、子供が5,312人
親子で参加している
イベントが多いね！

対象：内訳情報のある81イベント

【イベントの内訳】

(海辺の活動)

■ 釣り ■ スポーツ ■ 浜辺・磯遊び ■ 漁業・船舶 ■ その他

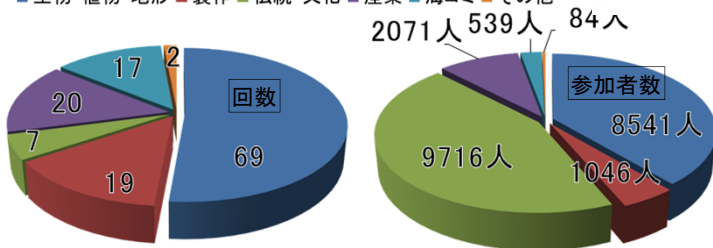


注)1つのイベントで複数の活動を行った場合、人数を重複してカウントしています。

海水浴やシーカヤック、釣りや生きもの獲りも楽しそうだね！

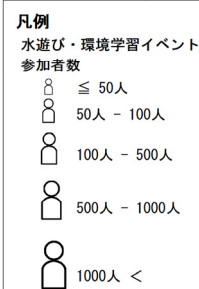
(環境学習)

■ 生物・植物・地形 ■ 製作 ■ 伝統・文化 ■ 産業 ■ 海ゴミ ■ その他



注)1つのイベントで複数の活動を行った場合、人数を重複してカウントしています。

【イベントの実施場所】



葛西海浜公園西なぎさで開催された「海水浴体験」には20日間で約38,000人が、「里海まつり」には約6,000人が参加。(主催：NPO法人 ふるさと東京を考える実行委員会)



高島水際線公園で開催された干潟でゴカイを掘って、それをエサにマハゼを釣る地産地消型ハゼ釣り大会「ハマハゼ杯」には約40人が参加。(主催：ハマの海を想う会)

【アンケートフォーム】

＜活動内容(複数選択可)＞

具体的な活動内容について、下記の中に該当するものがあればチェックを入れてください。海辺の活動と環境学習の両方の目的があるなど、活動内容が多岐にわたる場合は該当すると思われるものすべてにチェックを入れてください。該当するものがなければ、その他に記入をお願いします。

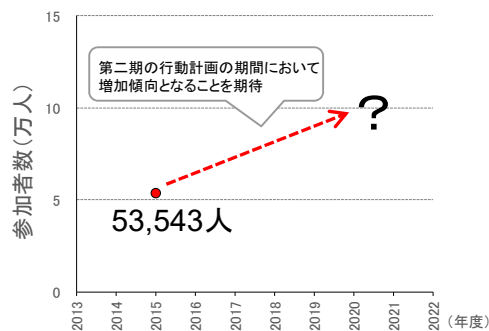
A. 釣り			<input type="checkbox"/> 釣り教室・体験	<input type="checkbox"/> その他
B. スポーツ			<input type="checkbox"/> シーカヤック、カヌー、ヨット、SUP体験・体験	<input type="checkbox"/> 遠泳教室・体験
C. 浜辺・磯遊び			<input type="checkbox"/> シュノーケリング教室・体験	<input type="checkbox"/> その他
D. 漁業、船舶			<input type="checkbox"/> 漁漁、磯遊び体験	<input type="checkbox"/> その他
E. その他			<input type="checkbox"/> 生きもの獲り	<input type="checkbox"/> その他
A. 海の生物・植物・地形について学ぶ			<input type="checkbox"/> 地引網など漁業体験	<input type="checkbox"/> その他
B. 製作を通じて海への興味・関心を高める			<input type="checkbox"/> 伝統的な漁具体験	<input type="checkbox"/> その他
C. 東京湾の伝統・文化を学ぶ			<input type="checkbox"/> 伝統的な漁具の体験	<input type="checkbox"/> その他
D. 海に関連する産業を学ぶ			<input type="checkbox"/> 江戸前料理の体験	<input type="checkbox"/> その他
E. 海ゴミについて考え、学ぶ			<input type="checkbox"/> 環境文化の学習会、セミナー等	<input type="checkbox"/> その他
F. その他			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他

【回答団体一覧】 (20団体、50音順)

- 浦安三番瀬を大切にす会
- 大森海苔のふるさと館
- 川崎市役所
- 川崎の海を守る会
- NPO法人 行徳野鳥観察舎友の会
- 五洋建設株式会社 東京土木支店
- DEXTE-K
- (公財)東京動物園協会葛西臨海水族園
- NPO法人 東京港グリーンボランティア
- 東京湾黒鯛研究会
- 野島防波堤海津クラブ
- NPO法人 海苔のふるさと会
- ハマの海を想う会
- (公財)帆船日本丸記念財団
- 認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会
- 港区芝浦港南地区総合支所
- よこすか海の市民会議・よこすか海遊クラブ
- 横浜港埠頭株式会社
- 横浜湾空港技術調査事務所
- 横浜ベイサイドマリナー

注)東京湾環境一斉調査報告書記載3団体含む

＜年度ごとの推移＞



東京湾再生のための行動計画(第二期)とは【快適に水遊びができ、「江戸前」をはじめ多くの生物が生息する、親しみやすく美しい「海」を取り戻し、首都圏にふさわしい「東京湾」を創出する。】ことを目標として、東京湾に関連する関係省庁及び地方自治体からなる東京湾再生推進会議が平成25年5月に策定した計画。計画期間は平成25～34年度までの10年間。